

《 記入例 》

別紙様式

山形県和子牛産地強化計画に係る取組実績報告書

令和4年 月 日

公益社団法人山形県畜産協会
会長 折原 敬一 殿

(※ 差し込み印刷可 (印鑑不要))

(※ 契約者番号は必ず記入! ⇒)

住所 村山郡山形市吉原2丁目8-6
氏名 山形 一郎
生産者補給金交付契約者番号
(○○○○○○○○○○○○○○○○)

貴協会が定める和子牛産地強化計画に即し、以下の取組を実施したので、その実績を報告します。

併せて、貴協会業務規程に基づき販売確認申出書を提出した契約肉用子牛が優良肉用子牛生産推進緊急対策事業(和子牛産地強化推進対策)に係る奨励金の交付対象となった場合は、奨励金の交付を申請します。

<和子牛の産地強化のための取組項目チェックシート>

項目	チェック欄	取組内容
ア 発情発見装置・分娩監視装置の活用	<input type="checkbox"/>	発情発見装置・分娩監視装置を活用し、繁殖雌牛の分娩間隔の短縮や子牛の事故率低減による生産性の向上と省力化を図る取組
イ 早期出荷に向けた地域内一貫生産	<input type="checkbox"/>	地域内一貫生産を行うグループに参画し、地域の飼養管理マニュアル等に基づく、いわゆる「飼い直し」が不要な子牛生産の実践や出荷月齢の早期化を図る取組
ウ 代謝プロファイルテストの活用	<input type="checkbox"/>	繁殖雌牛の代謝プロファイルテストを実施し、その結果を踏まえ、適切な飼料給与により、一年一産に向けた繁殖雌牛の高度な栄養管理を図る取組
エ 疾病予防のための適切なワクチン接種	<input checked="" type="checkbox"/>	母牛及び子牛に、獣医師等の指導に基づき適切なワクチン接種を行うことで、母子牛ともに疾病の予防を図る取組
オ 哺乳期の栄養状態を強化する人工哺乳の実施	<input type="checkbox"/>	人工哺乳を活用して哺育期の栄養状態を強化し、子牛の健全な発育を促すことで、発育不良を予防し、子牛の資質向上を図る取組
カ 遺伝的多様性に配慮した交配	<input type="checkbox"/>	種雄牛別子牛市場出荷頭数の上位15頭以外の種雄牛精液を活用することで、全国的・長期的視点に立った遺伝的多様性に配慮する取組
キ 高度な飼養衛生管理の実施	<input type="checkbox"/>	研修会や勉強会の参加等を通じた、GAPや農場段階でのHACCPの実施や、JGAP、農場HACCP等の認証取得につながる取組

注1：取組項目のアからキまでのうち、1つ以上の取組を実施すること。

注2：実施した取組内容が確認できる証拠書類を添付すること。

注3：選択した項目については、取り組んだことを証明できる領収書や証明書等を添付すること。